

## 臨床検体使用に関するお知らせ

『研究課題名 肺骨化症症例に関する全国疫学調査』

### 【研究の背景および目的】

びまん性肺骨化症は肺の組織にびまん性に異所性の骨化巣を形成する稀な病態です。疾患概念として十分に認知されておらず、国内・国外を問わず未だ教科書や呼吸器専門医テキストに記載のない疾患です。明らかな基礎疾患を認めない特発性と考えられる若年の成人例の報告が増えてきています。近年の画像診断の進歩により胸部 CT において特徴的な所見の指摘が可能となってきています。しかし世界的にみても疫学調査等の大規模な臨床研究は行われておらず、依然としてその臨床像は十分には把握されていおりません。

そこで、東邦大学医療センター大森病院呼吸器内科では希少疾患である肺骨化症の実態解明と診療指針の作成を目的として本研究を計画しました。

この研究で得られる成果は、肺骨化症の臨床像の解明につながります。

### 【研究対象および方法】

この研究は、東邦大学医療センター大森病院倫理委員会の承認を得て実施するものです。

2011年～2019年までに東邦大学医療センター大森病院呼吸器内科科において、肺骨化症の診断を受けた症例(1例)を対象とします。

診療録(カルテ)から抽出したデータと胸部画像を肺骨化症の臨床像を調査します。

今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報が外部に漏れることは一切ありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報や病理解剖結果を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。

### 【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大森病院

呼吸器内科

職位・氏名 准教授・坂本 晋

電話 03-3762-4151 内線 6555